

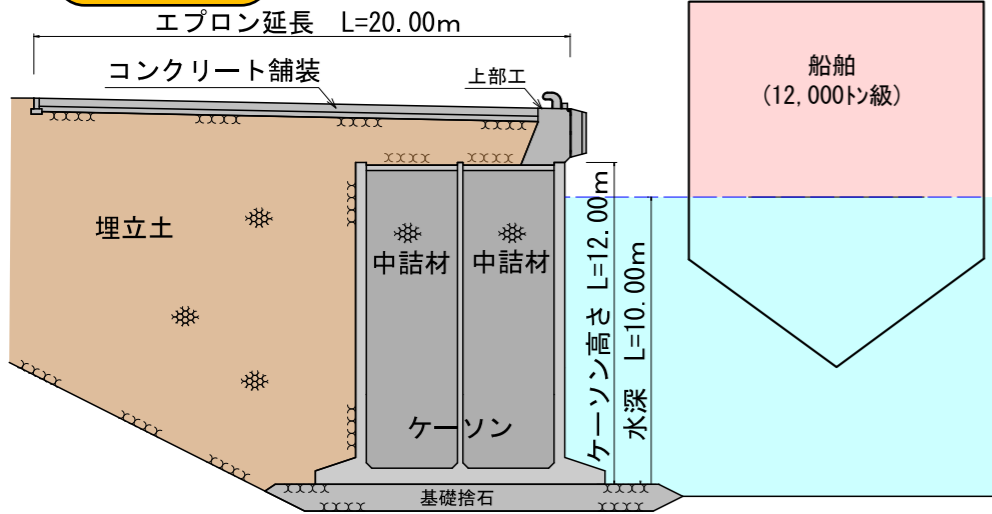
工事状況



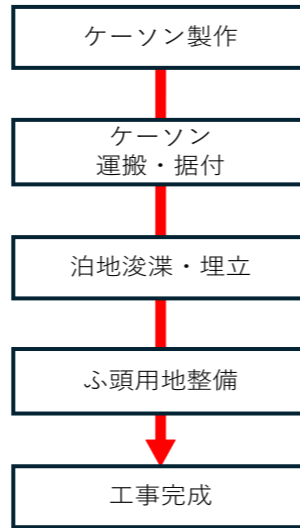
重要港湾 細島港 白浜地区 国際物流ターミナル整備事業(16号岸壁)

令和7年3月
宮崎県 北部港湾事務所

断面図



施工フロー図



写真



①ケーソン製作

陸上でケーソンを8個製作しました。



②ケーソン運搬・据付

ケーソンを海上から起重機船で設置しました。
国内に2隻しかない起重機船(2千トン級)を使用しました。



③ケーソン運搬・据付

大きな重量物を計画通りに設置するのは大変でした。



④ケーソン運搬・据付

ケーソン内部の中詰材は、フェロニッケルスラグ(ステンレスの製造過程で生じる副産物)を使用しました。



⑤泊地浚渫・埋立

岸壁背後の埋立では、浚渫土砂を有効活用しました。



⑥ふ頭用地整備

船舶への荷役作業を行うエプロン部は、強度の高いコンクリートで舗装しました。



事業概要

【事業費】
約28億円（岸壁及びふ頭用地の整備費）

【事業期間】
平成31年度～令和6年度

【事業内容】
岸壁新設（水深10m） L=170m
泊地浚渫 V=約25,000m³
ふ頭用地整備 A=約9,100m²

【事業目的】
近年、中国など東アジアにおける木材需要の増大を背景に、原木をはじめとする林産品の輸出・移出量が年々増大しています。
今後も増大が見込まれていることから、細島港で大量の輸出移出が可能となるよう、大型貨物船の着岸が可能な岸壁及び背後ヤードの整備を行ったものです。

※輸出 国外への輸送
※移出 国内への輸送
※林産品 原木・製材・チップなど



16号岸壁整備の歩み

平成30年6月 「重要港湾細島港整備促進民間期成会」の設立
平成30年10月 「ひむか港づくり女性の会」の設立
平成31年2月 重要港湾「細島港」の整備促進に対する要望活動
平成31年3月 16号岸壁新規事業採択（県の事業として全国でも10年ぶりの採択）

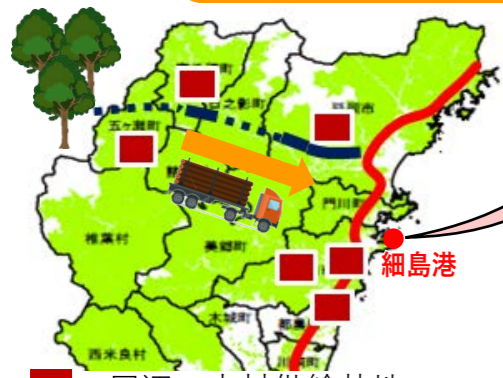


細島港16号岸壁整備決定
日向市の皆様、喜び分かち合おう
2019年3月30日付
夕刊デイリーに掲載

令和2年1月 公有水面埋立法に基づく埋立免許取得
令和2年5月 16号岸壁工事着工
令和7年1月 工事完成
令和7年1月 国内向け取引開始
令和7年4月1日 国外向け取引開始(予定)

整備背景

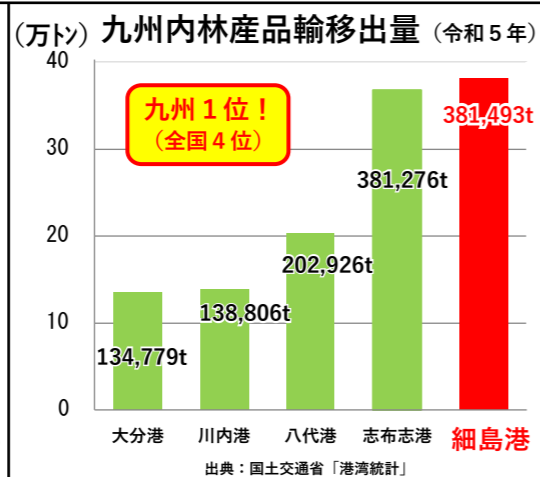
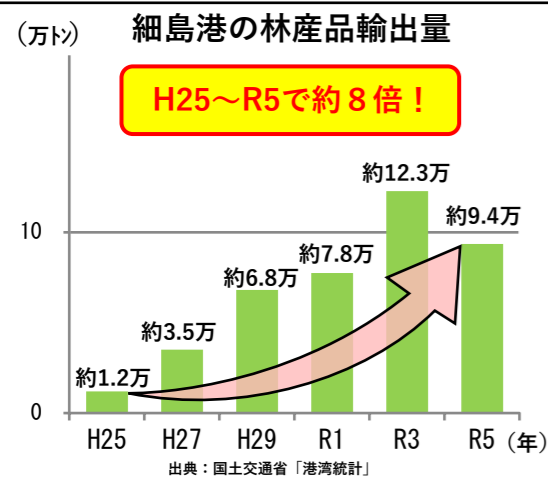
東アジアにおける木材需要の増大



中国・韓国等に輸出！



■：周辺の木材供給基地



整備効果

- 隣接する15号岸壁と17号岸壁との一体的な利用により、荷役作業が効率化され、利便性が向上します。
- ふ頭用地の整備により貨物ヤードが確保され、更なる林産品取扱量の増加への対応が可能となります。

・地域基盤産業の競争力強化！
・地域経済活性化！
の効果が期待されます。

整備前



整備後

